

私たちが、グレート・ブックスを読む意義とは何でしょうか？

今まで出会ったグレート・ブックス（古典）が、その後の生き方や研究生活にどのような影響を与えたか、先生の実体験から語っていただきます。

講演会

老子・萩原朔太郎

入場無料
Admission Free

Lao-tzu, and Sakutarō Hagiwara

日時：2016年1月28日(木) 18:30 - 19:30

場所：人間・環境学研究科棟1F 環on

講師：安部 浩 先生（あべひろし／人間・環境学研究科 准教授）



略歴

1971年新潟県生まれ。哲学専攻。

著書に『「現」／そのロゴスとエートス』（晃洋書房、2002年）、

共編著に『ハイデガー読本』（法政大学出版局、2014年）。

書名：三好 達治 選『萩原朔太郎詩集』改版

1981年12月、岩波書店（岩波文庫 緑-62-1） 吉田南 1F グレートブックス 岩波文庫||G||62-1

蜂屋 邦夫 訳註 『老子』

2008年12月、岩波書店（岩波文庫 青(33)-205-1） 吉田南 1F グレートブックス 岩波文庫||B||205-1



先生からひとこと Comment

簡勁なる韻文と深邃なる思想。逆説家の寸言と単独者の暗愁。古来、老子が多くのお読者を勝ち得た所以である。

澄明な詩句と尖鋭な感覚。放蕩児の悔悛と老境時の詠嘆。今尚、朔太郎が慕われる所以である。

『老子』から『朔太郎詩集』へ。そして『朔太郎詩集』から一朔太郎と共に一再び『老子』へ。二冊の書物の間を行き来する半生を振り返りつつ、拙話を御披露申し上げたい。

「聖人よ あなたの道を教へてくれ／ああ 私は家を出て なにの学問を学んできたか」（「桃李の道」）

申込方法 How To Apply

事前予約優先制です（定員30名）。メールにてお申し込みください。

定員に達しない場合は当日も参加可能です。

メール：eturan61@mail.adm.kyoto-u.ac.jp

件名を「グレート・ブックス講演会」とし、氏名、ご所属をお知らせください。

問合せ先 For Information and Reservation

京都大学吉田南総合図書館：逍遙館

Tel 075-753-6525,6524

Twitter @yoshidasouthlib

Mail eturan61@mail.adm.kyoto-u.ac.jp

URL <http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/>

